



資料 2

# 選手村仕様新設工事及び選手村仕様解体工事の施工及び工事 監理業務に関する実施協定書（宿泊棟）の締結について

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

## 1. 施工実施協定の概要（工事請負契約）

契約主体： 組織委員会と特定建築者

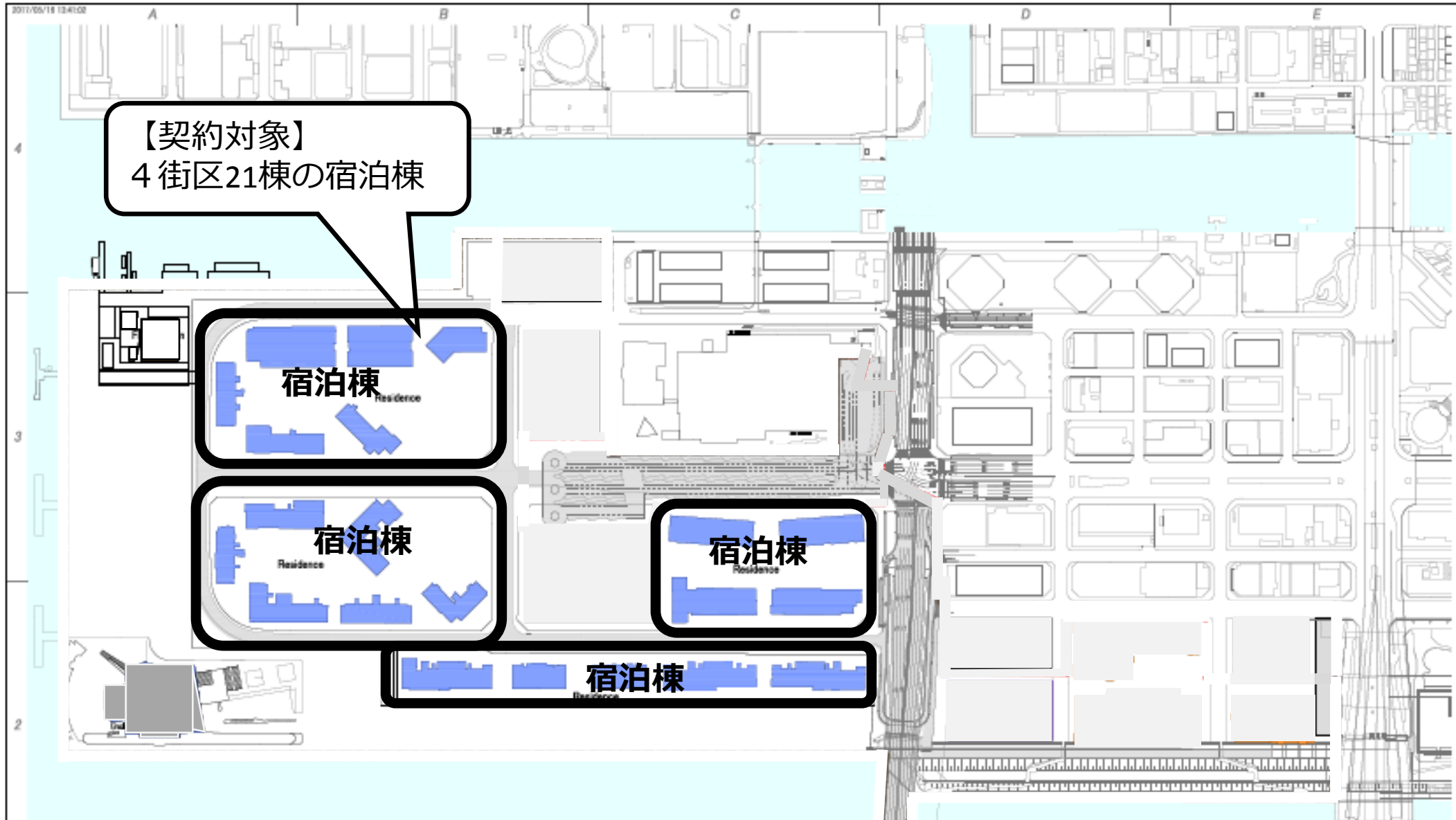
契約内容： 宿泊棟を選手村として使用するための内装、設備等の新設工事及び解体工事  
工事監理・工事中セキュリティ費用含む

工 期： 新設工事 平成30年3月15日～平成31年12月31日（予定）  
解体工事 平成33年1月～平成34年 9月30日（予定）

契約金額： 東京都の積算基準等にもとづき算出した金額が上限

締 結 日： 平成30年3月1日（予定）

# 1-1. 今回の契約対象施設（宿泊棟）



## 1-2. 大会時内装工事の概要

### ○施設概要

・棟数 21棟（14～18階建て） ・ベッド数 オリンピック時：約18,000台 パラリンピック時：約8,000台

### ○住戸部（約3,800戸）

・大会後にマンション等として使用する壁、床等の内装とは別に、大会中に使用するために仮設として新設した選手村仕様の壁、床、設備等は、大会後に解体・撤去

### ■設備概要

- ・ユニットバス 約4,700個（3点ユニット）
- ・シャワーユニット 約60個
- ・シャワーユニット（車椅子対応）約860個
- ・トイレ 約5,600個（ユニットバス分含む）
- ・給湯器 約3,800個

※エアコン、シーリングライトについては別途発注

### ○共用部

- ・NOC/NPCオフィス  
選手団の規模に応じオフィス、会議室、医務室等の為のスペースとして1選手団あたり34㎡～197㎡を提供
- ・NOC/NPC倉庫  
選手団に応じた作業スペースを、1選手団あたり15㎡～150㎡を提供

## 2. コスト縮減方策

### ○仕様の変更など

- ・選手が宿泊する部屋の床材（フローリング材 ⇔ より廉価なフローリング材）
- ・外部廊下などの床（ビニールシート ⇔ コンクリート打ちっぱなし）
- ・NOC/NPCオフィス壁・天井（カラーボード ⇔ ボード）

### ○設備数量の削減

- ・選手が宿泊する部屋のコンセント・スイッチ等
- ・NOC/NPCオフィスの分電盤等

## 3. 3Rの取組みについて（リユース、リデュース、リサイクル）

- 選手村の宿泊棟で大会期間中に使用した給湯器、ユニットバス、エアコンなどについては東京都とともに3Rの観点から都の公共施設等での再利用等を検討している
- 3Rの取組みを進めるため、東京都が昨年6月に大会に使用した設備等のリユースなどについてアイデアを募集
- 寄せられたアイデアについて実現可能性などの検討を行い、今後も、持続可能性に配慮した大会とするため、3Rの推進に積極的に取り組んでいく

# <参考> 住宅棟を宿泊施設とするスキーム

再開発事業工事

選手村仕様工事

